地理「東北地方の自然環境」

1. 南北にはしる山脈がつくる地形

(1) 東北地方の南北の距離を測ってみよう。

およそ 500 km

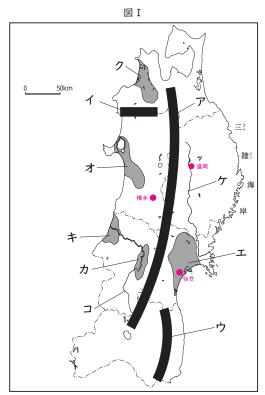
(2) 東北地方の主な地形の名称を記入してみよう。

ア	奥羽山脈	カ	山形盆地
1	白神山地	+	庄内平野
ウ	阿武隈高地	2	津軽平野
ェ	仙台平野	ケ	北上川
オ	秋田平野	コ	最上川

(3) 地図中の三陸海岸で見られるリアス海岸の特徴をまとめてみよう。

 年
 組
 番

 名前



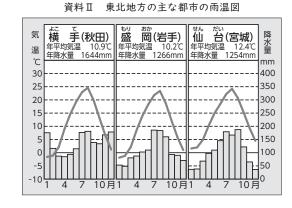
(例) 入り組んだ海岸線になっているため、入り江では波が穏やかで養殖業などに適しているが、 入り江に津波が入り込むと津波が高くなるため、大きな被害を受けやすい。

2. 東西と南北で異なる気候

- (I) 横手、盛岡、仙台の場所を地図帳で確認し、図Iに赤丸で示してみよう。
- (2) 盛岡市と仙台市の年平均気温の差を比べてみよう。

(例) 盛岡市の方が 2.2℃低い。

(3) 次の**●**~**③**にあてはまる季節や語句を記入し、 横手と仙台の気候の特色をまとめてみよう。



本時のまとめ ◆ 東北地方の気候の特色について、東西の違いに着目して説明しよう。

(例) 奥羽山脈を境に、東側では冬の降水量が少なく、西側では冬に雪が多く降る。また、東側では、 夏に北東の冷たいやませが吹き、気温が低くなる日がある。